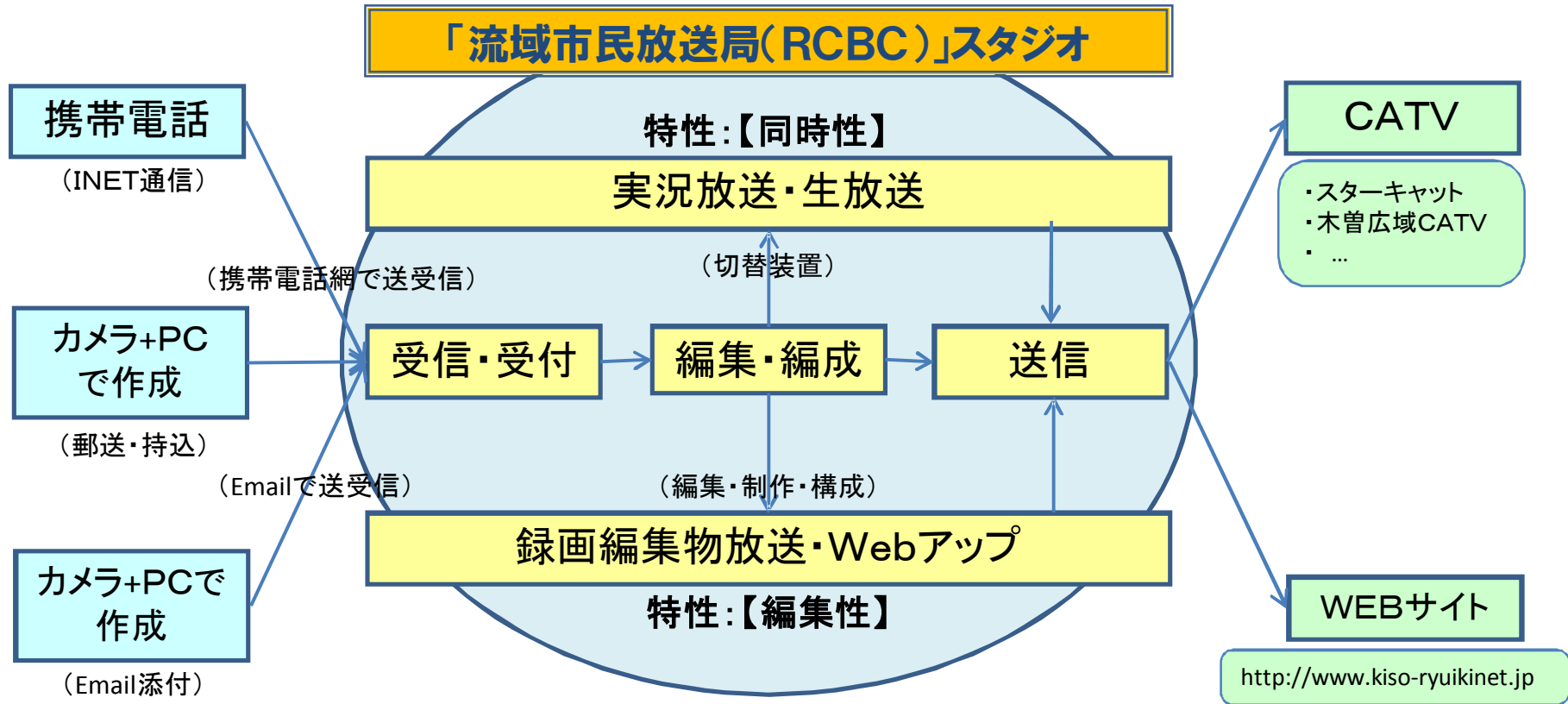


流域放送局の取材・編集・放送の仕組みと計画



- 【コンテンツ取材方法】**
- ・市民記者A(名): 編集物を中心に制作
 - ・市民記者B(名): 携帯電話で撮影し送信が中心
 - ・市民記者C(名): 自主投稿・物産情報発信等
 - ・既存の「映像」収集
 - ・情報提供(者)の組織化

- 【コンテンツの種類】**
- ・木曾川の紹介。
 - ・流域の資源紹介。自然、物産、文化、人、イベント...
 - ・体験プログラムの紹介・開発。

- 【放送計画】**
- **実況生放送(10月、12月、1月の「流域塾」)**
 - 1回(10/24): 開局記念。流域メッセ・エコ市・木曾連合で中継
 - 2回(12/13): 「インターネットフォーラム」
 - 3回(1/): 事業を総括し、今後の計画・展望の討論
 - **定時放送(10月～2月/週1回/各10分～20分)**
 - 構成: トピックス・物産紹介・体験プログラム紹介・人紹介シリーズ・自然紹介...
 - **Web上で、アーカイブの上映、情報提供板を設置**
 - 1CH(過去の放送)、2CH(予備)